



田尻町議会だより

たじりの風

8831

Vol.117

平成30(2018)年
12月1日発行

■発行／大阪府田尻町議会 ■編集／議会広報委員会 大阪府泉南郡田尻町嘉祥寺375番地1 電話 072-466-5000



ふくおかけんよしとみまち

10月18日～19日、田尻町議会常任委員会合同行政視察研修として、福岡県吉富町を訪問させていただきました。研修では、コミュニティバス、移住・定住策、教育・保育など町の取り組みについて詳しく説明いただき、たいへん有意義な研修となりました。

(※9ページに総務建設、文教厚生常任委員長による視察報告を掲載しています。)



主な内容

- ★ 一般質問 2 頁
- ★ 委員会報告 6 頁
- ★ 行政視察報告 9 頁
- ★ この人にインタビュー 10 頁

一般質問

- 大門 久恭 議員 1. 大規模災害に備えての避難所設置について
- 東 小夜子 議員 1. 児童発達支援事業について
 - ①利用者負担の無償化の前倒しについて
 - ②社会性発達の評価補助装置「ゲイズファインダー」の活用について
 - ③5歳児健診の実施について
 2. 中小企業支援について
- 金田 裕治 議員 1. 中学校部活動コーチの外部委託について チヨット教えて P.10
- 小川 雄司 議員 1. 泉佐野市が実施するコミュニティバス事業実施にあたり付帯決議を遵守することについて
 2. 泉佐野が実施するコミュニティバス事業に参入することの問題点について
 3. 学校夏休み中の全期間を使って児童遊園の整備工事を計画したことについて
 4. 障がい児通所支援事業無償化の一日も早い実施について
 5. 無償化対象の範囲を認可外保育施設にまで広げることについて
- 吉開 育子 議員 1. 不審者情報などの迅速な発信について
 2. 登下校の安心を保護者に配信するシステム導入について
- 仁部 順行 議員 1. 災害対策の備えに避難施設に指定している小中学校の体育館に冷暖房設備の設置について
- 坂口 実 議員 1. 人事評価等について

※この一般質問の内容は、各議員の責任のもと記載しております。



大門 久恭 議員

問 大規模災害に備えて、避難所の設置を

答 新たに避難所の設置は考えていない

問 平成30年6月に大阪北部を震源とする震度6弱の地震が発生し、7月には西日本の広い範囲において、未曾有の豪雨によって甚大な被害が発生した。西日本豪雨のように川の氾濫により、被害が発生することは田尻町でも十分想定され、避難所として設定されているふれ愛センターや小学校は田尻川の流域にあるため避難所として使用できないことも考えられる。田尻川から一定の距離がある駅上広場周辺に避難所を設置してはどうか。また、災害発生時にライフラインが寸断されたとき、生活に欠かせない

のが水である。町営プールの水だけでは不足すると思うので、避難所には温水プールも設置すれば、災害時に活用できるだけでなく、平常時は健康増進施設としても使えると思うが、町の見解を問う。

答 **危機管理課長** 本町指定避難所である小学校とたじりふれ愛センターの大雨による河川洪水のリスクは、ハザードマップでも南海本線より山手の一部で想定しているが、避難所周辺では想定されていない。また、南海トラフ巨大地震とそれに伴う津波の浸水想定エリアにもなっていない。したがって駅上に新たに避難所を設置しプールを増設することは考えていない。





東 小夜子 議員

問 児童発達支援利用者負担の無償化を

答 平成30年10月1日より無償化する

問 平成29年12月議会において、幼児教育の無償化に関し、たじりこころ園に通う子どもたちも無償化の対象にするべきではと質問したが療育は別の制度であり、国も段階的に取り組んでいるとの答弁がなされた。その後、国において、幼児教育無償化に関連して就学前の障がい児の発達支援については、幼稚園、保育所及び認定こども園と障がい児通園施設の両方利用する場合は両方とも平成31年10月に無償化の対象とすると決定された。田尻町では児童発達支援事業に係る利用者負担の無償化を前倒しするべきでは。

答 **町長** 平成30年10月1日より無償化する。

問 給食費の実費負担の無償化は。

答 予定はない。

問 5歳児健診を実施するべきでは

答 5歳児健診の必要性は低い

問 4～5歳児に対する振り返り調査として5歳児健診を実施するべきでは。

答 **健康課長** 5歳児の発育は、集団生活で見極めができる部分が多いので、幼稚園、保育所で児童の成長を確認していきたい。振り返り調査を目的に5歳児健診を実施する必要性は低いと考える。



金田 裕治 議員

問 中学校部活動に外部コーチの委託を

答 町で部活動のガイドラインを作成した上で検討する

問 中学校の先生が授業準備や進路指導といった本来業務に集中してもらえるように部活動コーチの外部委託をしてはどうか。

答 **教育次長兼指導課長** 国や府の部活動指導ガイドラインを参考に、活動時間や休養日の設定など町のガイドラインを作成した上で、今後検討していきたい。

問 学校の先生の残業時間はどれぐらいあるのか。

答 **教育次長兼指導課長** 中学校は部活動を含めて月平均70時間である。

問 今まで経験のない競技であった場合、先生も教えるのに苦勞すると思うので、外部コーチは有効なのでは。

答 **教育次長兼指導課長** そのような点も含めて検討していく。





小川 雄司 議員

問 付帯決議を遵守しコミバス
社会実験の実施を

答 本格運行させ住民の意見を聞く

問 コミュニティバス（コミバス）運行実施について、議会への十分な説明、事前の社会実験の実施、その結果の公表、住民等の意見を聞くなど慎重に、と議会はコミバス関連予算に付帯決議を全会一致で決議している。この付帯決議を遵守すべき。

答 福祉対応のバスがなく社会実験できず、新車バスを本格運行させるなかで、住民の意見を聞き、慎重な対応を行いたい。



問 0～2歳児無償化は4月に
前倒しするのか

答 国と同様に実施、前倒しはしない

問 国は2019年10月から消費税増税とセットで、3～5歳児までのすべての子ども、0～2歳は住民税非課税世帯の保育料を無償化する方針である。田尻町は独自に0～2歳児も2019年4月実施に前倒しするのか。

答 0～2歳児の保育料の無償化は国と同様に住民税非課税世帯を対象に実施、前倒しはせず2019年10月からの実施とする。



吉開 育子 議員

問 「不審者情報の迅速な発信を
求める

答 警察の安まちメールの活用を努める

問 共産党議員団が7・8月に実施した「私の願い聞いてよ」町民アンケートで、「不審死者情報をもっと町民にわかるようにしてほしい。」というご要望が寄せられた。5月12日、吉見で刃物を持っているような人を見かけたという情報で、教育委員会や泉佐野警察、青パト、教職員が巡回したが詳細な事案関係は確認できなかった。この事案は「日本不審者情報センター」に登録されていないが、こういった情報も広く迅速に発信するべきである。

答 **教育次長兼指導課長** 不審者情報について大阪府警察の「安まちメール」を活用し必要に応じて

児童・生徒への注意喚起、登下校指導を実施している。「安まちメール」が非常に有効であるという判断で皆さんに登録をお願いしている。

問 子どもの登下校がわかる
メール配信システム導入を

答 今後導入が図られると認識

問 「日根野小中学校のような子どもが学校の門を通るとメールが来るシステム導入を。地震の時、通学中で無事着いたか心配だった。」という要望がある。子どもが校門を通過すると保護者にメールが届くシステムを、府内30の自治体が導入しており、近隣では泉佐野市、忠岡町などでも導入している。田尻町でも導入を。

答 **教育次長兼指導課長** 保護者のニーズにそって今後、PTAと学校との協議の上、適切な導入が図られると認識している。



仁部 順行 議員

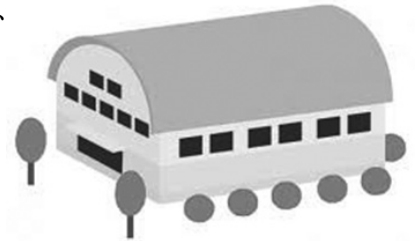
問 小中学校体育館に冷暖房設備の設置を

答 快適な避難所となるよう空調設備を検討する

問 先の台風21号により田尻町においても電柱倒壊による停電や住宅被害等甚大な被害が発生した。また、7月の西日本豪雨や近い将来確実に起こるであろう東南海地震等により多くの町民が被災することが予想される。避難生活の場所として、エアコンや間仕切りが無く、生活環境が劣悪な体育館で不快な思いをし、町民の皆さんが避難生活を送っている状況が思い浮かぶ。併せて、地球温暖化により年々暑くなっており、外で遊ぶと危険、運動場での体育授業は中止といったような事が多々発生している。以上のことから災害や事故が起こってからではなく、

今すぐに、体育館に冷暖房設備を設置すべきと考えるが。

答 危機管理課長 体育館は多くの避難者が生活する場所であり、避難所における生活環境の質の向上に取り組むことは被災者の健康を守り、その後の生活再建への活力を支える基礎となると確信している。現時点ではスポットエアコンや大型扇風機等の可動式空調設備の貸与で体育館の空調対応をすることとしている。今年度は各避難所の運営検討を進めており、その結果を踏まえて避難所の生活環境がより快適になるよう、空調設備の整備を始めとする検討をおこなう。



坂口 実 議員

問 人事評価の給与への反映は

答 勤勉手当のみ反映

問 平成28年度施行の地方公務員法改正に伴い、職員の勤務成績の評定を法律に従い実施しているのか。職員に支給する期末勤勉手当いわゆるボーナスの算定にあたり、国家公務員は算入を除外している扶養手当を、本町は算入しているが、その人数と年間支給額はいくらか。なお、熊取町は昭和33年より扶養手当の算入をやめているが、その算入を本町は止めないのか。次に昇降給への評価の反映はいつ頃になるのか。熊取町は、平成16年より全職員へ昇降給や勤勉手当にも、評価結果を反映している。職員担当地区制を導入し、評価基準としてはどうか。

答 秘書課長 本年度の全職員の勤勉手当にのみ反映している。扶養手当を本町職員で受給されているのが74名、勤勉手当から扶養手当を削除した場合の影響額は約280万円。この金額を優秀な職員に上乘せしていく等、時代の流れとして検討しなければならないが、小規模自治体には当てはまらない面もある。今後の他市町村の動向等を踏まえて検討する。



委員会報告

総務建設常任委員会

委員長 仁 部 順 行

審査結果並びに経過報告 (9月10日開催)

◎田尻町総合計画条例制定の件
 (条例の制定) 【全会一致で可決】

問 総合計画審議会には、一般住民も参加することになるのか。また実施回数は。

答 学識経験者や住民代表の方々に就任いただく予定であり、一般の住民を対象とした公募は実施しない予定である。実施回数は、平成31年度において4回程度の開催を予定している。

問 策定にあたって専門業者に委託するのか。

答 専門事業者に業務の補佐をさせ、業務を進めていく。

問 将来に向けてのまちづくりは、住民と行政が共同でつくるものとするのか。審議会の答申は尊重されるのか。

答 住民の皆さんと共同して作っていくことは重要な要素であると考えており、答申を最大限尊重し、計画の策定を進めていきたい。

◎平成30年度田尻町一般会計補正予算(第3号)の件

(3億657万6千円の増額) 【全会一致で可決】

問 今回の補正予算に「ブロック塀等撤去補助金」が計上されているが、すでに撤去されているものについては、補助金の対象になるのか。

答 大阪府北部地震発災後で、補助金の対象となるものは、遡及適用する。

問 「ブロック塀等撤去補助金」の対象は、条件に該当する塀の撤去のみか。

答 塀の撤去のみであり、撤去後につくる新たな塀の費用は対象とならない。

文教厚生常任委員会

委員長 大 門 久 恭

審査結果並びに経過報告 (9月11日開催)

◎田尻町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例一部改正の件
 (条例の一部改正) 【全会一致で可決】

問 町が適当と認める食事を外部搬入することができる事業者をどのように想定しているのか。

答 田尻町や他市町村で委託により受注をうけているなど実績のある事業者を想定している。

◎平成30年度田尻町一般会計補正予算(第3号)の件

(3億657万6千円の増額) 【全会一致で可決】

問 「田尻歴史館耐震補強等保存修理工事」の費用が計上されているが、歴史館は、今回の台風21号による被害はあったのか。また、被害があったとすれば、その修繕は、当該工事で行うのか、別に行うのか。

答 今回の台風により、和館等の屋根瓦の飛散等の報告があった。また、先の台風20号でも被害があり、詳細については現在整理中。修理方法に関しては、現在協議しているところである。

問 工事による歴史館休館時にも、その現場を見てもらうなど、イベントを考えていくと以前いていたが、その費用は来年度に計上するのか。また、そのイベントは、社会教育課で行うのか。

答 現在調整中である。

問 「子ども・子育て支援事業計画策定」関連の費用が計上されているが、どのような計画なのか。また、「子ども・子育て会議委員」は、どのようなメンバーか。

答 「子ども・子育て支援法」に基づき、現在の社会情勢や制度の在り方を踏まえ、田尻町の地域性や地域の力を活かし、田尻町の子ども子育て施策全般についての計画を作っていく。委員は、学識経験者、関係団体に属する者、関係行政機関の職員で構成する予定である。

◎「平成30年度田尻町国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)の件」

(5,895万9千円の増額) 【全会一致で可決】

問 平成29年度決算見込額において、約5,900万円の繰越金が生じる理由について、特別調整交付金が約2,000万円増えたとのことであったが、その理由は。

答 退職者医療の財政影響が多岐であり、約2,000万円の交付を受けたものである。

◎平成30年度田尻町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)の件

(826千円の増額) 【全会一致で可決】

◎平成30年度田尻町介護保険特別会計補正予算(第1号)の件

(21,581千円の増額) 【全会一致で可決】

問 基金に、約750万円積み立てているが、これはどういうことか。

答 前年度の介護給付費が抑えられたので、その分を基金に積み立てた。

決算特別委員会

委員長 中川達夫

審査結果並びに経過報告 (9月13日開催)

◎平成29年度田尻町一般会計決算認定の件

【全会一致で可決】

歳入

問 町民税の滞納件数は何件だったか。また回収のためにどのような対策を行っているか。

答 平成29年度の滞納件数は247件であった。滞納者に対しては納期限後20日以内に督促状を送付、10日以内に完納しない場合は、滞納者の財産を差し押さえる等の手続きに入る。また全額を一度に納付することが困難な場合は、話し合いにより分割納付などの対応をしている。

問 当初、関空関連の税収入は29億9,000万円と聞いていたが、決算額はどうなったか。

答 関空関連の税収入全体は28億9,700万円である。内訳としては、法人町民税が約3億4,000万円、固定資産税が約25億円、たばこ税が約3,500万円であった。

問 29年度よりふれ愛センターを土日開館しているが、何件くらいの利用があり、いくらの費用がかかったか。

答 29年7月より土日開館を開始し、39件537人の利用があった。費用は、電気、ガス、水道、警備委託等の合計が388万3,448円であった。

問 使用料収入を引いてもかなり赤字が出ているが。

答 土日開館はもともと収益を上げる部分ではないと考えているが、せっかく開館するので、できるだけたくさんの住民さんに利用していただくよう土日の行事を増やしている。今年度からは2階部分の有効活用も検討している。



問 今年度より幼稚園の学校給食費は無償となったが、小中学校は無償になっていない。町長の公約でもあることから、無償化を望む保護者の声が多いが。

答 前回と同じ答弁となるが、小中学校で実施する学校給食は学校給食法の規定に基づき実施されており、食材料費に相当する給食費は、保護者の皆様に負担いただくものとされている。ただ、既に町はこの一部を負担することで保護者の皆様の負担軽減を図っており、学校給食を長期的かつ安定的に行っていることをご理解いただきたい。

問 ふるさと納税により増えた寄附と、減った税額は。

答 ふるさと納税でいただいた寄附は、162件、445万2,000円であった。また田尻町から税額控除されて減った税額は730万円ほどであった。

歳出

総務費

問 財政調整基金の積立金が4億円を超えた要因は。

答 28年度、企業から納めていただく法人町民税が大幅に増加し、その繰り越しにより積立額が増えたことをご理解いただきたい。

民生費

問 追悼式会場設営委託料について、戦後80年が経過し参加する遺族も少なくなっているというが、追悼式の規模もそれに合わせて縮小しているのか。また、全国的に空襲等の被害に遭われた方も対象とした戦没者・戦死者合同慰霊祭という形に移行するところも多いが、そのような予定はないのか。

答 対象者は少なくなっているが、規模は縮小せず対応している。合同慰霊祭への検討については、今後遺族会の方々と話しさせていただきたい。

衛生費

問 清掃車両事故にかかる賠償金として93万6,085円とあるが、今後は賠償金を払う事故を起こすことがないよう、十分な体制となっているのか。

答 事故が6件と非常に多かったが、その理由の一つは、清掃職員が欠員し清掃車の稼働台数が変動したことが要因であったと考えられる。現在は職員の欠員もなく、安定した収集ができています。



農林水産費

問 遊休農地対策推進協議会補助金として26万2,531円とあるが、どのような事業をしているのか。

答 遊休農地一筆をお借りし、米と黒米、古代米を植えている。古代米については、幼稚園と小学校の子どもが田植えや刈り入れをしている。米については、ここから学校給食で食べる米粉パン用の米粉を作っている。



土木費

問 町道空洞調査委託料418万9,000円とあるが、町道空洞調査はほとんど終了しているのか。

答 28年度は田尻町防災計画で避難路となっている町道15kmを、29年度は幅員2.5m以上の町道21kmを調査した。今年度は幅員2.5m以上の町道の残り部分と、幅員2.5m以下の町道および町の管理道路22kmを調査しており、今年度で終了する予定である。

問 道路植栽工事について、施政方針の中では緑豊かな景観をつくるということであるが、吉見ノ里駅近くに植えられたハナミズキが貧弱であり、吉見の駅の顔になっていないように感じる。

答 昨年度に植樹したハナミズキについては、水やり不足等についても心配されていたが、さらに先日の台風で葉もかなり飛んだこともあり、現在貧弱に見えているかもしれない。今後は植えた木が大きく育っていくよう周辺の住民さん等のご理解をいただきながら、植樹した木をしっかりと管理して見栄えのいい木に育て、今後につなげていきたい。

問 吉見ノ里駅前基本構想の策定業務委託料594万円とあるが、成果品について議会へ提出を求めたい。また中身について、具体的なポイントはどのようなものなのか。

答 中身については、各施設の整備や土地の取得、路上駐車対策など、今後南海電鉄さんと協議を行う上で、まずどういったことができるのかという構想的なものである。まだ具体的に呈示できる段階には至っておらず、協議を行うために作成した資料であるのご理解いただきたい。なので、呈示はさせていただくが取扱いには注意をいただきたい。

教育費

問 潮風グラウンドについて、グラウンドの状態が年々悪くなっているのを土を入れて整備してほしい、またボールがネットを超えないよう延長ネットを整備してほしい、という要望が寄せられ

ている。

答 グラウンドについては、住民利用者の方々や体育協会、指定管理業者等の意見を聞きながら、低くなったところに土入れをする等、必要に往じて調整を行っている。ネットについては、今後状況を確認し検討していきたい。

賛成討論 将来に向けた公共施設の建設、そして、大阪府内でも最高レベルにある福祉、教育水準を今後も行っていただくこと、また町長の公約である学校給食が無償化されることを要望し、決算認定に賛成する。



◎平成29年度田尻町国民健康保険特別会計（事業勘定）決算認定の件 【全会一致で可決】

問 特定健診の受診率はどのくらいか。

答 確定した数字ではないが、33.57%となっている。

◎平成29年度田尻町後期高齢者医療特別会計決算認定の件 【全会一致で可決】

◎平成29年度田尻町介護保険特別会計決算認定の件 【全会一致で可決】

問 ケアプランチェックというのは、出来上がったケアプランを再度、第三者にチェックしてもらうというものなのか。

答 介護の適正化に伴うものであり、大阪府の介護支援専門協会に委託して行っている。



◎平成30年度田尻町下水道事業特別会計決算認定の件 【全会一致で可決】

問 29年度末の下水道債が29億9,000万円となっているが、償還計画、最終償還年度はいつになっているのか。

答 今後起債をしないという推計であれば、償還完了は平成51年度を予定している。

◎平成29年度田尻町水道事業会計決算認定の件 【全会一致で可決】

すもう よしとみ！ ひとりひとりが輝くまち

総務建設常任委員長 仁部 順行

去る10月18日、19日にコミュニティバス導入及び定住促進策について先進地である福岡県吉富町へ行政視察に伺った。吉富町は行政面積5.72km²、人口約6,800人と本町と同規模の九州で一番小さな町であり、田辺三菱製薬（旧吉富製薬）等の企業城下町として発展した町である。

コミュニティバス事業については、西鉄バスが運行していた路線の廃止に伴い導入した。最初に、役場職員をはじめ学識経験者、各種団体、住民代表で組織する吉富町バス対策協議会を立ち上げ、計3回の協議会を開催し、最終的な運行方法や運行路線・停留所・時刻表及び車両（乗客9人乗りのジャンボタクシー）について決定。具体的な運行については、各地区をくまなく巡回すること、運賃は一律100円にすること等を決定している。

次に、定住促進策として、吉富町では町内に住宅を新築、建替え又は購入された方に、土地、家屋に課税される固定資産税相当額を奨励金として3年間交付する制度を設けている。また、新婚生活を応援するため家賃補助（1ヶ月1万円36ヶ月間）や初期費用補助（6万円）を行っており、その他空家、空地バンクをはじめ、利用者が使える色々な補助制度が充実している。

最後に、今まで数多くの自治体を視察してきたが、吉富町では職員自らが主体的にホームページを作成し、町のアピールを行っている。そのキャッチコピーは「吉富町って縁起良すぎな町名」、「目指さなくてもコンパクトシティ」、「駅前駐車場まさかの4時間無料」、「子育て世帯増加中」などユーモア溢れる内容となっており、本当に住んでみたくなる印象をうけ、大いに参考になった。



「生涯を通じて学びつづける よしとみまち・吉富町」の実現を 目指して

文教厚生常任委員長 大門 久恭

平成30年10月18、19日福岡県吉富町へ行政視察で訪問しました。

吉富町は田尻町と同じく1町に小中学校が1校ずつですが、そのコンパクトさを活かし、学校・PTA・地域の各種団体が同じテーブルで話し合うコミュニティスクール（学校運営協議会）という制度を平成28年度に立ち上げ、子どもの見守り活動や授業参観への参加のみならず学校運営方針の承認まで行っています。学校を核とした地域づくりを行うことにより地域住民の学校への関心が高まり、自主活動（朝のあいさつ運動）などを実施しており、今後は逆に学校がどのように地域にかかわっていくか模索しているところだそうです。それ以外にも中学校卒業までに日常会話ができるようになることを目指した“英会話ふれあい事業”や、4～6年生を対象とした“寺子屋よしとみ”など、学力向上も積極的に行っています。また、田尻町と同じく幼保一体施設（こどもの森）もあり、さらには病児保育も行っています。子どもの医療費助成が中学校卒業までなどは田尻町の方が進んでいます（田尻町は高校卒業まで）が、人口6,800人の町でありながら保育所が3ヶ所もあるなど子育て支援に力を入れていることが分かりました。

田尻町は小中学校の耐震化はもちろんのこと、トイレの改修やICT機器の導入などハード面の施策は進んでおり、今後はサポート教員の充実や、地域の方々の連携など、ソフト面の充実が課題であると感じました。



この人にインタビュー

フリー漫才コンビ スカイブリッジ
ボケ担当 **たけ** (荒武大樹さん) (23)
ツッコミ担当 **ユウキャン** (明貝悠生さん) (23)

Q 漫才をはじめたきっかけは？

A 小さい頃から何をするのも一緒に、中学の時「文化祭で漫才しよか」がきっかけでした。

Q 今の活動をしていて良かったこと、またはやりがいを感じることは？

A 田尻町内はもちろん、色んなイベント会場等で声をかけてもらえるようになってきたこと。また、様々な業種の方々と繋がりが増えたことです。

Q 田尻町の良いところは？

A ポスティングがしやすい! (爆笑)

Q 今後の目標は？

A 田尻町PR大使になること。＼(^▽^)(^▽^)/
M-1 グランプリ 2 回戦突破ですかね。



○告知

ラヂオきしわだ
「スカイブリッジとスカイハイ!」
毎週月曜 12:00~13:00 放送中

○田尻町での活動歴

ハートフルコンサート、敬老会、
還暦の集い、公民館まつり 等



田尻町議会のチョット教えて



! コミュニティバスってナニ??

A 交通空白地帯・不便地域の解消等を図るため、市町村等が主体的に計画し、運行するもので、地域住民にとって便利で効率的な地域交通ネットワークを構築することを目的としています。運営の仕方としては、一般乗り合い旅客自動車運送事業者に委託して行う乗り合いバスのほか、市町村自らが自家用有償旅客運送者の登録を受けて行う市町村運営有償運送の方法があります。
田尻町では来年度(平成31年度)より、泉佐野市と共同でコミュニティバスの運行を検討しています。

平成30年12月議会の日程 (傍聴可能なもの)

- | | |
|------------------------------|------------------|
| 6日(木) 本会議 (開会日) | 10日(月) 総務建設常任委員会 |
| 7日(金) 本会議 (第2日) | 11日(火) 文教厚生常任委員会 |
| ※6日(木) に審議が終了しなかった場合のみ
開催 | 12日(水) 委員会予備日 |
| | 19日(水) 本会議 (閉会日) |

いずれも午前 10 時から本庁舎 3 階 議場にて開催します。ぜひ傍聴におこしく下さい。